

## ネイティブボバインヒアルロニダーゼ

Cat. No. NATE-0347

Lot. No. (See product label)

## はじめに

## □明

ヒアルロニダーゼはヒアルロン酸を分解し、癌の進行中に不適切に調節されていることがわかっています。これらの酵素は、ヒアルロン酸、コンドロイチン、およびコンドロイチン硫酸の $\beta$ -N-アセチルヘキソサミン-[1→4] グリコシド結合をランダムに切断します。

## 別名

ヒアルロノグルコサミニダーゼ; ヒアルロニダーゼ; ヒアルロノグルコシダーゼ; コンドロイチナーゼ; コンドロイチナーゼ I; ヒアルロン酸 4-グリカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.35; 37326-33-3

## 製品情報

## 種

ウシ科の

## 由来

牛の精

## 形態

凍結乾燥粉末

## EC番号

EC 3.2.1.35

## CAS登□番号

37326-33-3

## 分子量

mol wt ~55 kDa (four subunits of 14 kDa each)

## 活性

タイプI、750-3000単位/mg 固体; タイプII、300-1,000単位/mg; タイプIII、3,000-15,000単位/mg 固体; タイプIV、400-1000単位/mg 固体。

## 代謝□路

コンドロイチン硫酸の分解、特定の生物系; コンドロイチン硫酸の分解、保存された生物系; 欠陥のあるB4GALT1はB4GALT1-CDG (CDG-2d) を引き起こす、特定の生物系

## 機能

ヒアルロン酸合成酵素活性; ヒアルロン酸グルコサミニダーゼ活性; 転写因子結合; 酵素結合; ヒアルロン酸結合; ヒアルロン酸グルクロン酸化酵素活性

## 単位定義

1ユニットは、37°CでpH 5.7の2.0 ml反応混合物中で、1分あたり0.330のA600の吸光度を引き起こします (45分アッセイ)。

## 保管・発送情報

## 保存方法

-20°C